

## 年間活動の記録 (2009年9~12月)

## 八月二十四日理事会

下関市報にボランティア募集の広告を出すことを決定。

## 九月八日新聞発送

さくら新聞六号の発送作業を行った。会員や桜のオーナー宛約八百通。

## 九月十三日定例会

草刈作業の後、昼食のカレーに舌鼓。変わり映えのしない光景に見えるが、朝の三時間の作業を終えて、みんなで一つ釜の飯を食うのは会員の至福の時である。出席者四十一名。



## 十月十一日臨時作業

維持管理部会は臨時作業を行って草刈をした。定例作業だけでは間に合わないのだ。誰に強いられるわけでもない。楽しいかどうかは分からないが、達成感はある。  
・・・やらずにや居れぬ。俺がやらねば誰がやる。・・などという応援演歌がもうぼつぼつでき

てもよさそうなものだが。八名参加。



## 十一月八日定例会

この日行われた定例会には、しものせき市報を通してボランティアの参加を呼びかけ、それに応えた九名のボランティアの参加があった記念すべき定例会。もともとボランティアであるさくら友の会に、さらにボランティアで参加と言うのもちよつとおかしい。このうちのほとんどが会員になられた。



ボランティアさんの紹介

## バーベキュー風景



響灘ライオンズクラブとの合同作業。赤い帽子はさくら友の会、緑の帽子はライオンズクラブのメンバーですが、ほとんどがさくら友の会のメンバーでもあります。

## 一月十日定例会

二〇一〇年最初の定例会、集合写真を撮った後は、五班に分かれ天狗巣病対策。昼食は豚汁と手づくりオニギリ。オニギリは十kgはちと多過ぎたか？それにぜんざいが用意されていました。出席者五十六名。



この時、平野正さんが

桜の苗を持ち込まれた。一昨年咲いた山桜の実を夏に採集して昨年春播いたのが、芽を出して一年で此処まで育ったのである。もう一つ大島桜も同様に播いたが、そちらは二本しか芽を出さなかつたとのこと。一年で五十五cm位伸びている。この日友田川傍の圃植場に移植した。



## 一月十一日石楠花見学

長門市俵山にあるしゃくなげ園を見学した。金山鉄夫さん(現在七四才)が四十年かかって山を開いて作った個人の畑。日本観光協会が主催する二〇〇九年度の「花の観光地づくり大賞」を受賞した。二ヘクタールの敷地に一三〇種類、約二万本の石楠花が植わっている。見学参加者、福富征男、上畠政利、西川浩子、平野正、江原寛治、城戸哲郎。

## 深坂遊歩

好きなポイントを紹介します

## 「見下ろし橋」

普通、橋から見下ろすと下は流れだが、ここでは水はほとんど見えな

い。代わりに両側の法面(のりめん)が、V字形に深く切れ込んでおり、かなり高い木の頂きも真上から見下ろすことにな

る。高い山から見ろせば、木を上から眺められる筈だが、遠くの木は見下ろしても案外目近では見下ろせないものだ。眼前の他の木が視界をさえぎることが多いからだ。崖っぷちでは高所恐怖症の小生は真下を覗き込むような勇氣はない。

よく大所高所から見ると言うが、渦中の人とな



らず、身を局外に置いて、余裕を持って冷静に見ると、良い知恵も湧いてくることが多い。自然の中にも、ちよつとした景色や視界の変化で心癒される場所がある。  
ジョギング、散歩の途中ちよつと一休みして下を覗きたくなる人は多いのではないだろうか。此処が好きだという人は多い。

## 下関深坂さくら友会 研修旅行

行き先：韓国(釜山、慶州)

参加費：35,000 円 (1等往復船賃、ホテル、夕食1、昼食2、朝食1)

行程：4/9(金) 18:00 下関港集合(夕食各自)

4/10(土) 専用車で鎮海市、慶州の桜見物長橋山公園、安民道路、帝王山公園、余佐山公園、海軍士官学校、慶州コモド朝鮮ホテル(4) 宿泊

4/11(日) 慶州観光、仏国寺、博物館、古墳公園、紫水晶工房、窯元工房、桜並木見物。釜山免税店、国際市場。

4/12(月) 8:00 下関港着(朝食各自)

パスポート：3ヶ月以上の有効期間

申込み：先着 30 名

申込先：さくら友の会事務局

TEL:083-258-3277